地区運営方針：「持続可能なインパクトの創造」

クラブ会長方針：「未来のための原点回帰」～ Going back to basics for the future ～

国際ロータリー第2790地区 第3グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創　立　1976年1月20日　　承　認　1976年2月25日
会　長　白井貴博　　幹　事　真野匡章
例会場　京成ホテル ミラマーレ
〒260-0014 千葉市中央区本千葉町15-1
TEL 043-222-2111
例会日　毎週火曜日 12:30～
事務局　〒260-0001 千葉市中央区都町1-2-3
TEL 090-3484-2790
E-mail：chibawestrc@wrpc.co.jp
URL：https://www.chibawest-rc.net/

■ 会長挨拶 / 白井貴博 会長



皆様、こんばんは。
本日は「会員増強退会防止委員会」によります、会員増強オープン例会でございます。当クラブでは、9 月から同委員会によるクラブフォーラムを 2 度ほど開催し本日のオープン例会に至るまでの期間を「千葉西 RC としての会員増強月間」と位置づけ、皆様とともに取り組んでまいりましたが、それぞれの実りはいかがでございましたでしょうか。
本日は、4 名のゲストの皆様にお越しいただいております。どうぞ本日の例会を通じて、千葉西ロータリークラブの雰囲気などを感じ取っていただければ幸いでございます。
また、本日の卓話には、社会福祉法人 千葉いのちの電話 理事・事務局長でいらっしゃいます斎藤浩一様をお招きしてお話を頂戴することになっております。本日のような機会を通して私ども会員もクラブとして支援しております「千葉いのちの電話」の事業に対する理解をさらに深めるとともに、本日ご出席のゲストの皆様にもこれが素晴らしい社会事業であるということを感じていただけるものと存じております。
本日はどうぞよろしくお願いいたします。

■ 四つのテスト / 友田直人 会員



「言行はこれに照らしてから」
　真実かどうか
　みんなに公平か
　好意と友情を深めるか
　みんなの為になるかどうか



■ お客様

・斎藤浩一 様（ゲストスピーカー･千葉いのちの電話協会理事 / 事務局長）
・磯崎正一 様（遠藤平会員ゲスト）
・楠畑幸治 様（今野会員ゲスト）
・柏倉大介 様（白井会長ゲスト）
・関口　裕 様（遠藤あけみ会員ゲスト）





■ 誕生祝い

・大森　薫 会員

■ 同好会協力金の贈呈

野球同好会 /WRG ゴルフ同好会 / 花倶楽部

■ 幹事報告



ラーニングセミナー登録募集…11 月 27 日（金）
TKP ガーデンシティ千葉にて開催される、
第 3・第 4 グループ合同ラーニングセミナーへの
ご登録をよろしくお願いいたします。



■ 委員会報告

・なし

■ 会員増強オープン例会　特別講師 斎藤浩一 氏（社会福祉法人千葉いのちの電話理事・事務局長）

講演「千葉いのちの電話の活動理念と相談事業の現状」要約





2026 年 10 月 27 日、千葉いのちの電話事務局長の斎藤浩一氏による講演が行われた。千葉いのちの電話は、「良き隣人の心」を理念に掲げ、孤独や悩みを抱える人に寄り添う相談活動を続けている。その原点は新約聖書の「善きサマリア人」の譬えにあり、専門家としてではなく、一人の人間として相手と向き合う姿勢を大切にしている。また、仏教の「慈悲」にも通じる普遍的な思いやりの心を活動の基盤としている。

相談活動では「否定しない・反対しない」を基本とし、助言や指導ではなく傾聴と共感を通じて、相談者自身が気づきや前進のきっかけを見いだせるよう支援する。電話相談は匿名性・対等性・一回性を原則とし、「いつでも・誰でも・どんな悩みでも」を受け止める幅広い相談窓口として 24 時間 365 日体制で運営されている。昨年度の受信件数は 17,805 件で、相談内容では人生の悩みや精神疾患に関するものが多く、希死念慮に関する相談は約 10%を占めた。

電話相談に加え、若年層や聴覚障害者などにも利用しやすいメール相談・LINE 相談を実施している。文章化による自己整理や、チャットによる気軽な相談といった特長があり、いずれも複数相談員による共有体制のもとで質の確保に努めている。また、全国で唯一、千葉独自の取り組みとして対面相談を継続しており、予約制で同じ相談員が最大 3 回継続して対応することで、より深い信頼関係の構築を図っている。

さらに、自死遺族を支援する「陽だまり」を運営し、遺族同士が安心して思いを語り合える場を提供している。活動を支える相談員は約 200 名で、養成には約 1 年半を要し、その後も毎月の継続研修を通じて傾聴技術の向上に努めている。

運営費は年間約 2,000 万円で、寄付や助成金に支えられている。講演の最後には、11 月 28 日のチャリティーコンサート（トワ・エ・モア出演）や、2027 年 6 月 19 日の習志野高校吹奏楽部コンサートが紹介され、多くの支援と参加への感謝と協力の呼びかけがなされた。千葉いのちの電話は、孤独や孤立を防ぎ、一人でも多くの人が安心して語れる社会づくりに取り組んでいる。









■ ニコニコ BOX

・白井…本日は、会員増強退会防止委員会の皆様ありがとうございます。
・宮川…千葉いのちの電話斎藤事務局長本日は卓話ありがとうございました。
・大森…誕生祝いをいただき、ありがとうございます。
・小松…視覚障害者街頭募金があることを知り身につまされ、応援したい気持ちになりなした。

千葉西ロータリークラブ	総数	本日の出欠	出席	前々回の修正	メーキャップ	本日の出席率	ニコニコBOX	本日の合計	次週プログラム
	44名		24名		0名	61.54%		25,000円	■次週プログラム 11月 3 日（火）祝日のため休会 11月10日（火）クラブフォーラム ロータリー財団委員会主催 ゲスト卓話　時田清次パストガバナー 点鐘12:30　京成ホテル ミラマーレ
	対象者		欠席		欠席	前々回の出席率		本年度累計	
	39名		15名		0名	100.00%		325,000円	

クラブ広報・ロータリー情報委員会【委員長】前野拓郎【副委員長】川﨑美嘉子【委員】石倉章伸・*海寶勘一・*足立啓輔・*佐藤善一

※ 千葉西ロータリークラブ WEEKLY COMMUNICATIONは SNSやWebに掲載されます